

育てよう

鏡野のよい子シリーズ



チャレンジ精神

今年の二月に知人に誘われ、ハーマラソンにチャレンジすることになりました。運動することが好きな私ですが、ゴールを目指してひたすら長距離を走ることには抵抗がありました。それに「走りきることにはできないだろう」という思いもどこかにありました。「ゴールまで走れるだろうか」と思いながら毎日練習を続けているうちに、少しずつ走れる距離が伸びていきました。大会前日まで二十一キロメートルを走れることはできませんでしたが、当日になって、初めて走りきることができました。

振り返ると、一緒に走っている参加者や沿道の方々の応援が大きな力になっていたことに気づきます。ひたすら走る中で、参加者や応援をしてくださる方々に力をもらい苦しいばかりだという当初の思いは、走り続ける楽しさへと変わっていきました。ところで、「どうせできんし」「やっても無理」という言葉を子どもたちから耳にすることがあります。初め

てのことに對して恥ずかしがったり失敗を恐れたりして、始める前からしりごみしてしまう姿を目にすることがあります。苦手なことならなおさら、そう思ってしまうことでしょう。苦手なことに向き合うと、苦しいことも多いことでしょう。失敗もたくさんすることでしょう。しかし、初めから避けてすませることを選ぶと、その向こうに待っている楽しさや喜びを味わうことはできなくなってしまう。

チャレンジすることは、自分の心を開くこと。そして、人との出会いやかかわりを通じて、世界を広げたいと思います。たくさん失敗しても、できなくても、前向きな気持ちでチャレンジすることが、自分の可能性を広げていくことになるのです。子どもたちと共に「鏡野マラソン」を楽しみたいと思います。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

上齋原小学校 河野真規

のびのびひろば

おみせやさんごっこ

「いらっしやい。いらっしやい。」と郷幼稚園店が開店しました。

園外保育で汽車に乗って津山駅に行き、買い物をした経験から、お店屋さんごっこをすることになりました。年長さんが中心となり、どんなお店にする?と話し合い年少さんは、けん玉やネックレス、年中さんはおでんやお寿司、年長さんはハンバーガーやラーメン屋さん等を作る事にしました。牛乳パックや空き箱、マツボックリ等を使って本物そっくりに作ろうとアイデアを出し合い工夫して作りました。「これつけてみよう!」「〇〇ちゃんの看板いいね～」と子ども達が協力して素敵なお店屋さんが出来ました。参観日には、お母さんや小さなお友達も買いに来てくれ大盛況でした。

電車に乗って
買い物に行こう!
ガタンゴトン～



あったかい
ラーメン
いかがですか?



ハンバーガー
おいしいね。



おいしい
やきそばだよ。
いらっしやい!



100円です。



おでんください。



ありがとうございました!

400円のおつりです。



郷幼稚園